



## Anubisの設定 - アナウンサー / ナレーター用

この文章では、Anubisをアナウンスブースに置き、マイクアンプ、ナレーター用モニター、アナブース内スピーカー、バックトークの機能が行えるように設定します。

### 前提条件

- Anubis の "Mic 1" 入力に接続されたマイクの音をDAWで録音します。
- DAWからの再生音は、AoIP 1, 2 で送られてくるようにDAW側で設定されていることとします。
- この再生音にトークバック（エンジニア⇒ナレーター）
- バックトーク（ナレーター⇒エンジニア）は直接コントロールルーム内のアクティブスピーカーに接続されていることとします。
- アナウンスブースのスピーカーは、アクティブスピーカーとします。
- Anubis は、初期設定（Latency など）が終わっており、DAWとの接続が正しく行われていることとします。

### ハードウェア

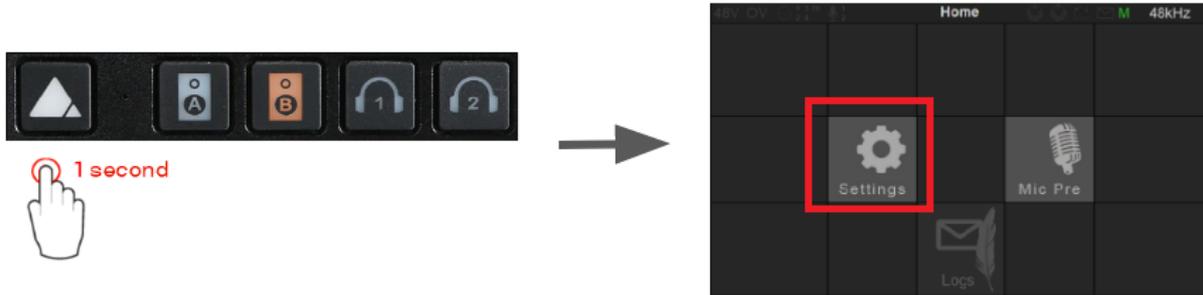
- ナレーター用のマイクは、Anubisの "Mic1" に接続してください。
- アナウンスブース用スピーカーは、Anubisの "Out 1" から接続してください（Mono）。
- コントロールルームからのLANケーブルをAnubisに接続してください。
- AnubisのGPI（TRS）にカフボックス出力（TRS）を取り付けます。カフのUSB-Bコネクタはカフの電源コネクタです。DC5VのUSB充電器から接続してください。





## Anubisの設定

1. Anubis の電源を入れ、"Monitor Mission" を起動してください。
2. Home ボタンを1秒間長押しして、"Settings" を開いてください。



3. 以下の設定を行ってください。

### Sources

Sources を開き、DAWからのプレイバックをSource1に設定します。  
それ以外の Source は、Disable にするか 削除してください。

Enabled	Enable
Name	DAW Playback
Type	Stereo
Trim	0.0 dB
CHANNELS	DAW_Cue_1 DAW_Cue_2



## Monitors

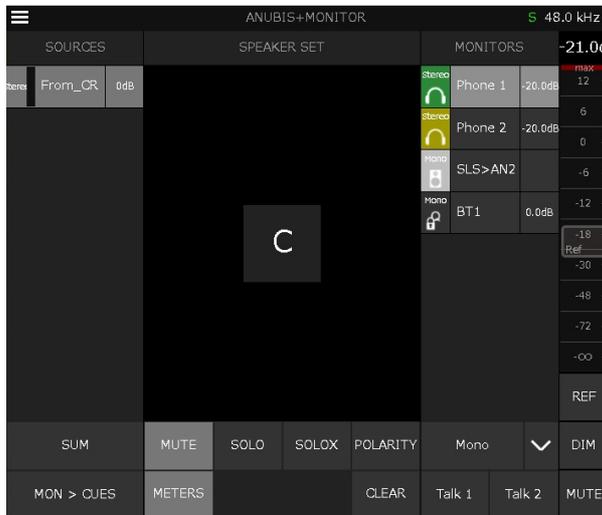
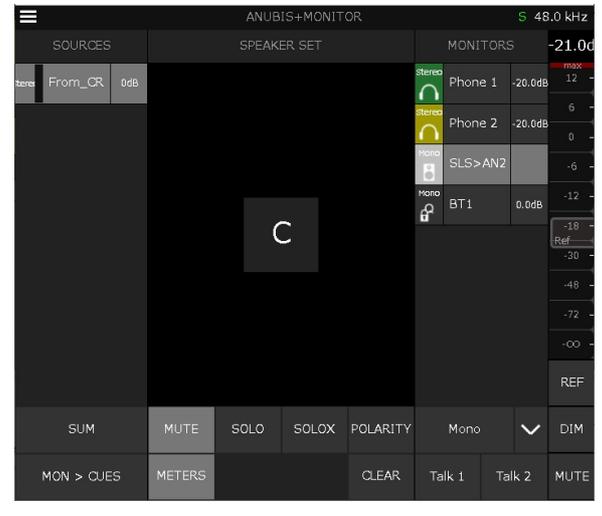
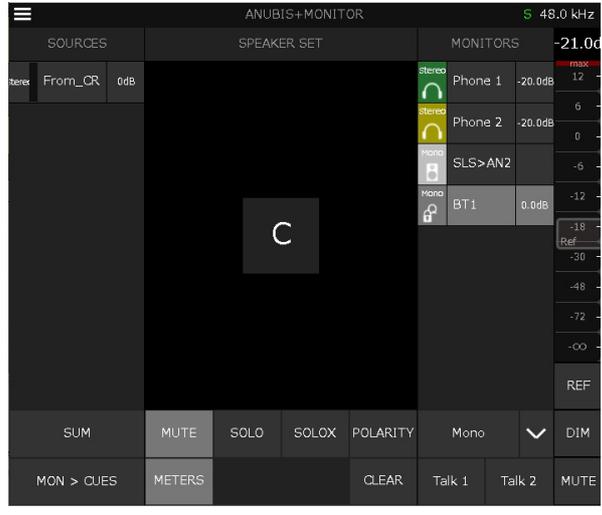
デフォルトで設定されているものは、Headphone 以外、Disable にするか 削除してください。

Name	Phone 1	Phone 2	SLS	BackTalk
Enabled	Enable	Enable	Enable	Enable
Mode	Headphone	Headphone	SpeakerSet	Cue
Mon -> Cue inactive				Enable <sup>*2</sup>
Trim	0.0 dB	0.0 dB	0.0 dB	0dB
Button	Headphone A	Headphone B	Speaker A	None
Type	Stereo	Stereo	Mono	Mono
Channel	Headphone 1_Left Headphone 1_Right	Headphone 2_Left Headphone 2_Right	XLR 1/2_1	Anubis_ANA1_BT1_1
Crossfeed	0 %	0 %		
Sources Dim	-60 dB	-60 dB	-60 dB	-20 dB
Talker Dim	-60 dB	-60 dB	-60 dB	0 dB
Talk A	Talk 1	Talk 1	Talk 1	Talk 1
Talk B	None	None	None	None
選択するSource	Cue	Cue	Cue	None

<sup>\*2</sup> このAnubis で [Mon > Cue] を行うと、Cue（アナウンサーがヘッドフォンで聴いている音）が BT用スピーカーに送られるため、Mon > Cue とならないように設定しておいてください。



## 各“Monitor”のデフォルトの Source

Monitor	Source選択	詳細
ヘッドフォン		常にDAWからのプレイバックを聴く様に選択
SLS		ヘッドフォンと同様
BT		何も選択しない (TBスイッチを押したときのバックトークの声だけをコントロールルームに送る)



## Talkback

ここでいう Talkback は、BackTalkとして使われます。

BackTalkは、AnubisのCue回線にのみ割り込みます。

そのため、コントロールルーム内のBTスピーカーには、この Anubis の Cue出力を接続しておいてください。

	Talk 1	Talk 2
Enabled	Enable	Disable
Name	Talk 1	
Trim	0.0 dB	
Patch	Built-in Mic_1	
Apply Dim on all SpeakerSets	Enable	

## Triggers

- Trigger の GPI は、カフ出力が ON になることで“MIC 1” の Mute を OFF にします。
- 同時に、SLSへの出力を Mute を ON にします。
- BackTalkの為に TB ボタンを押している間、GPO が ON になります。

GPIO/MIDI connector mode		GPIO	
Talkback button type		No Latch	
Talkback Button trigs		Talk1	None
<b>GPI</b>			
Input Signal Type		State	
<b>Actions</b>			
Group	Component	Function	Action
Preamp	Como	Cut	Off
Speaker <sup>*5</sup>		Mute	On
Monirot	SLS	Mute	On
<b>GPO</b>			
Output		On	
<b>Actions</b>			
Group	Component	Function	Action
Talkback	Talk 1	Talking	
<sup>*5</sup> フェーダーを上げたときにAnubis右上の“Speaker Mute” ボタンを点灯させるために設定			